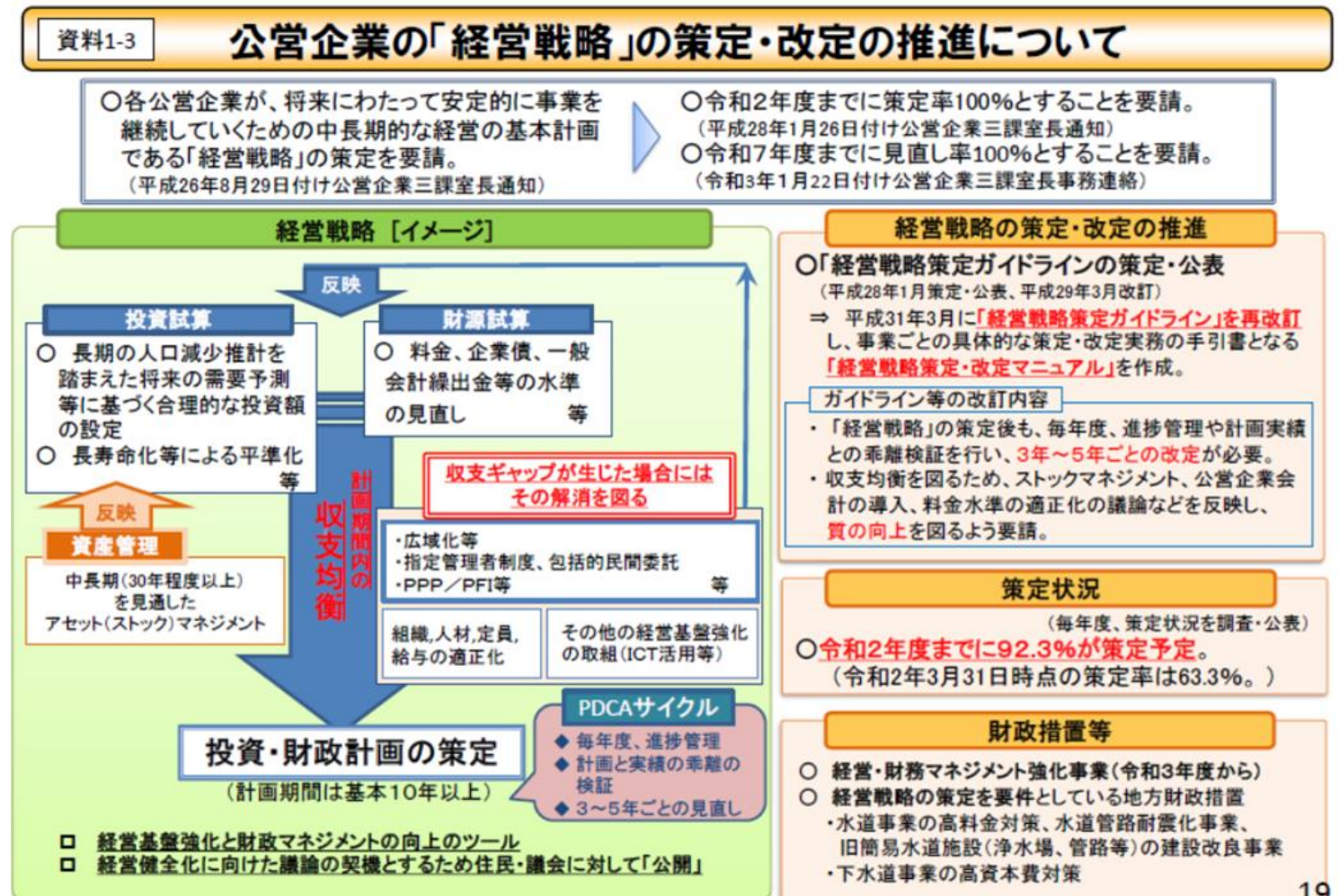


長万部町水道事業経営戦略 令和7年3月改定版 (概要版) 計画期間：令和7(2025)年度～令和16(2034)年度

1. 経営戦略策定及び改定の背景と目的

我が国においては、今後の急速な人口減少等に伴うサービス需要の減少や施設の老朽化に伴う更新需要の増大など、公営企業を取り巻く経営環境が厳しさを増す中であって、各公営企業が将来にわたり住民生活に必要なサービスを安定的に提供していくためには、公営企業会計の適用拡大や経営比較分析表の活用による「見える化」とする現状分析に基づき、経営戦略の策定や抜本的な改革等の取組を通じ、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図るとともに、これらについてより的確に取り組みを推進することが求められています。



2. 本戦略の対象となる事業の現況

本戦略において対象となる事業は、長万部町水道事業となります。本町の水道事業は、昭和41(1966)年に事業創設認可を受け、昭和43(1968)年供用を開始し、水道施設の整備を進めてきました。事業概要及び料金体系は下図のとおりです。

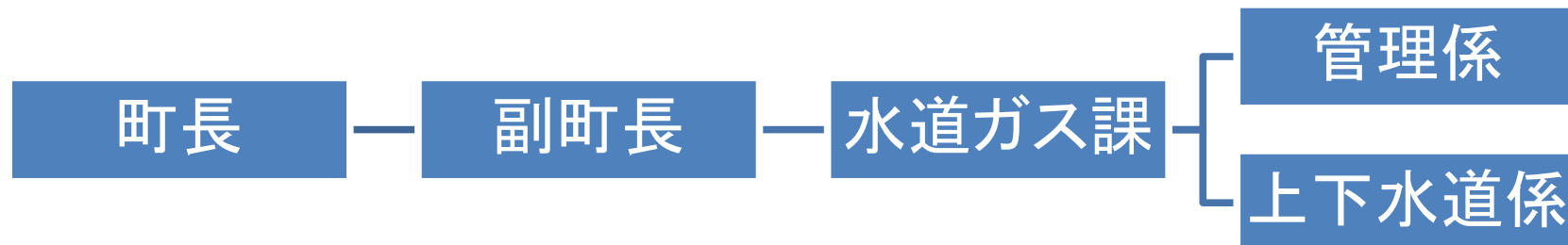
	水道事業
事業創設認可	昭和41(1966)年12月28日
供用開始	昭和43(1968)年11月1日
法適・非適用区分	法適用(全部適用) 昭和42(1967)年4月1日
計画給水人口	9,100人
現在給水人口	4,605人
有収水量密度	0.25千m ³ /ha

水源	水源区分4:地下水を主とするもの
浄水場設置数	3
配水池設置数	5
施設能力	4,506m ³ /日
管路延長	72.65 千m
施設利用率	47.60%

用途	1カ月当たりの水道料金	金額
一般用	基本料金	
	口径13ミリメートル(8立方メートルまで)	1,496円
	口径20ミリメートル(20立方メートルまで)	3,784円
	口径25ミリメートル(30立方メートルまで)	5,676円
	口径30ミリメートル(50立方メートルまで)	9,460円
	口径40ミリメートル(100立方メートルまで)	18,920円
	口径50ミリメートル(200立方メートルまで)	37,840円
	浴場営業用(100立方メートルまで)	13,640円
	超過料金(1立方メートルにつき)	
	口径13～50ミリメートル	198円
浴場用	基本料金	
	100立方メートルまで	1,496円
	超過料金(1立方メートルにつき)	
		132円
臨時用	基本料金	
	10立方メートルまで	3,960円
	超過料金(1立方メートルにつき)	
		253円

■料金改定年月日

料金改定年月日	平成24(2012)年10月1日
---------	------------------



3. 経営の現状分析

■過去5か年決算実績の推移(単位:千円、人)

令和元(2019)年度から令和5(2023)年度までの過去5か年における水道事業の決算状況を決算統計から集計しました。集計は経常的な活動の収支を示す収益的収支、投資及び企業債の発行及び償還を示した投資的収支のほか地方債残高の推移及び収益の基礎となる処理区域内人口の推移を分析しました。

科目	令和元 (2019)年度	令和2 (2020)年度	令和3 (2021)年度	令和4 (2022)年度	令和5 (2023)年度
【収益的収支】					
営業収益①	135,608	147,629	140,730	136,711	169,537
うち料金収入	132,094	130,689	128,826	127,490	127,559
営業外収益②	11,996	12,021	11,874	11,903	10,665
うち他会計補助金	180	213	101	186	27
うち長期前受金戻入	11,670	11,655	11,623	11,572	10,463
経常収益①+②…A	147,604	159,650	152,604	148,614	180,202
営業費用③	112,092	130,415	116,439	124,891	171,600
うち職員給与費	18,572	18,723	13,046	12,471	12,338
うち動力費	12,863	11,739	12,636	16,306	15,762
うち修繕費	19,966	22,476	16,724	18,666	28,701
うち委託料	8,930	13,529	17,790	22,479	24,030
営業外費用④	6,813	5,731	4,650	3,633	3,227
うち支払利息	6,808	5,731	4,650	3,633	2,826
経常費用③+④…B	118,905	136,146	121,089	128,524	174,827
経常収支A-B…C	28,699	23,504	31,515	20,090	5,375
【資本的収支】					
資本的収入⑤	1,953	1,991	23,831	2,071	32,515
うち企業債	0	0	0	0	22,200
うち他会計補助金	1,953	1,991	2,031	2,071	675
うち工事負担金	0	0	21,800	0	9,640
資本的支出⑥	51,482	54,113	90,362	48,808	65,872
うち建設改良費	0	4,708	40,744	10,791	31,860
うち企業債償還	51,482	49,405	49,618	38,017	34,012
資本的収支⑤-⑥…D	△ 49,529	△ 52,122	△ 66,531	△ 46,737	△ 33,357
収支合算C+D	△ 20,830	△ 28,618	△ 35,016	△ 26,647	△ 27,982
【企業債元金残高】					
企業債元金残高	283,177	233,772	184,154	146,137	134,325
【給水人口等】					
行政区域人口	5,234	5,050	4,914	4,867	4,832
給水人口	4,951	4,787	4,660	4,633	4,605

①料金収入が減収傾向

人口減少に伴い減収傾向。人口減少に伴い減少傾向。令和元(2019)年度 132,094 千円に対し、令和 5(2023)年度は 127,559 千円となり、約 4.5 百万円の減収となる。

②経費は増加傾向

物価上昇に伴い、上昇傾向。

営業費用は令和元(2019)年度 112,092 千円に対し、令和 5(2023)年度は 171,600 千円と約153%。

動力費は令和元(2019)年度 12,863 千円に対し、令和 5(2023)年度は 15,762 千円と約123%。

修繕費は令和元(2019)年度 19,966 千円に対し、令和 5(2023)年度は 28,701 千円と約144%。

委託料は令和元(2019)年度 8,930 千円に対し、令和 5(2023)年度は 24,030 千円と約 269%となっている。

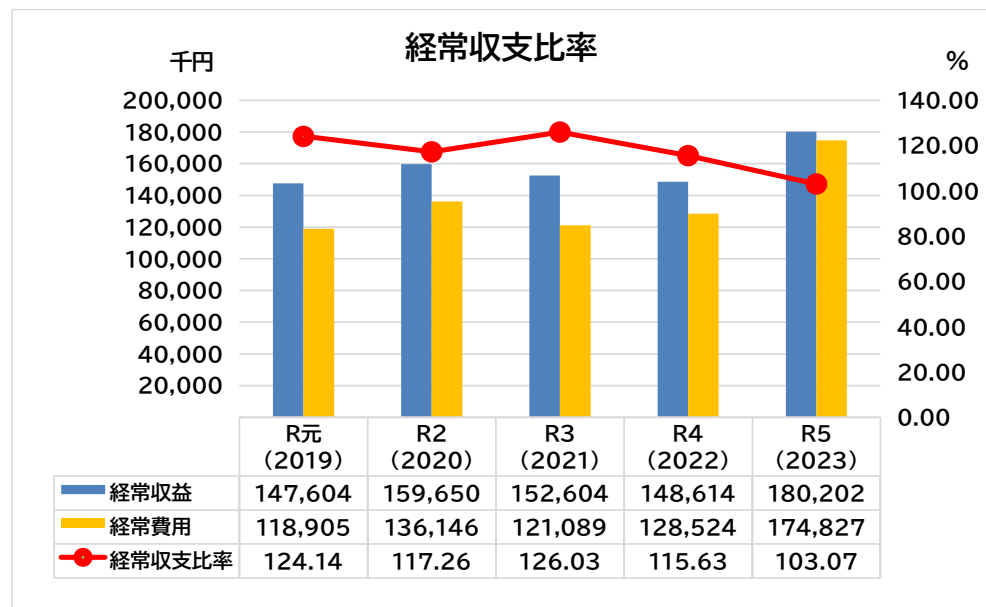
③企業債償還は減少傾向

地方債償還元金は減少し、企業債発行抑制により地方債元金は減少傾向

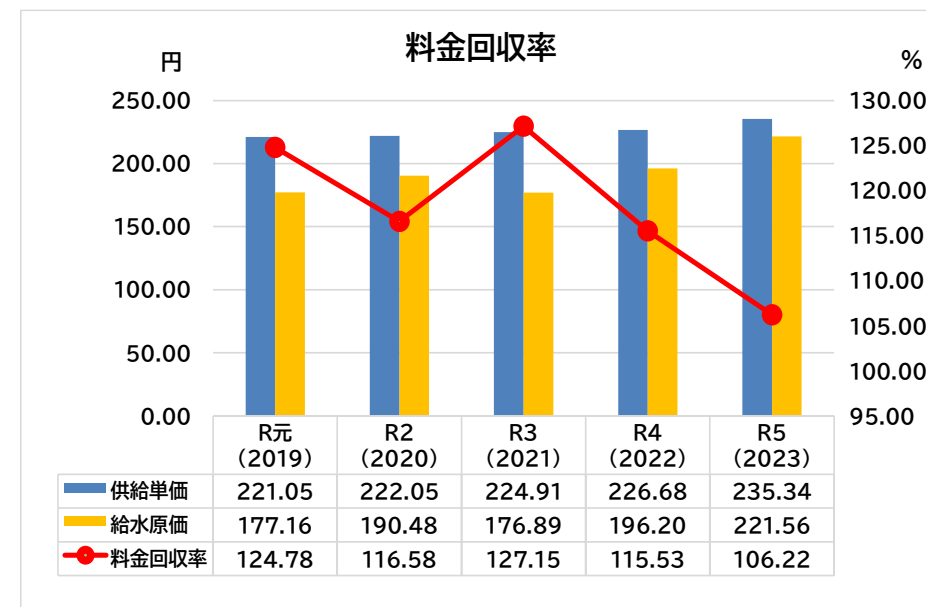
■令和4(2022)年度 管内自治体の指標一覧(水道事業)

団体名	現在給水人口 (人)	有収率(%)	家庭料金 20㎡(円)	経常収支比率 (%)	料金回収率 (%)	給水原価(円)
長万部町	4,633	78.30	3,872	115.63	115.53	196.20
函館市	242,203	83.24	1,958	101.68	84.71	144.67
北斗市	42,584	83.99	2,760	132.20	104.42	112.55
七飯町	27,487	70.62	2,959	109.56	107.52	146.36
松前町	6,118	53.57	3,943	114.01	103.95	242.87
森町	9,921	93.21	4,340	95.86	88.45	211.07
知内町	3,949	66.34	2,978	92.31	89.27	148.53
八雲町	11,856	79.45	3,630	104.13	97.17	184.82
平均	43,594	76.09	3,305	108.17	98.88	173.38

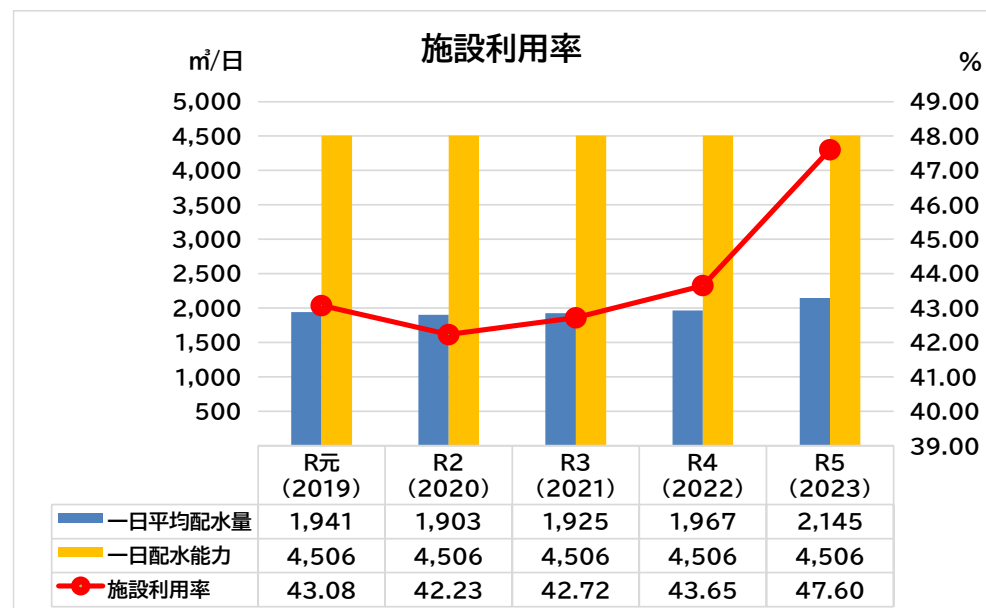
■経費回収率の推移



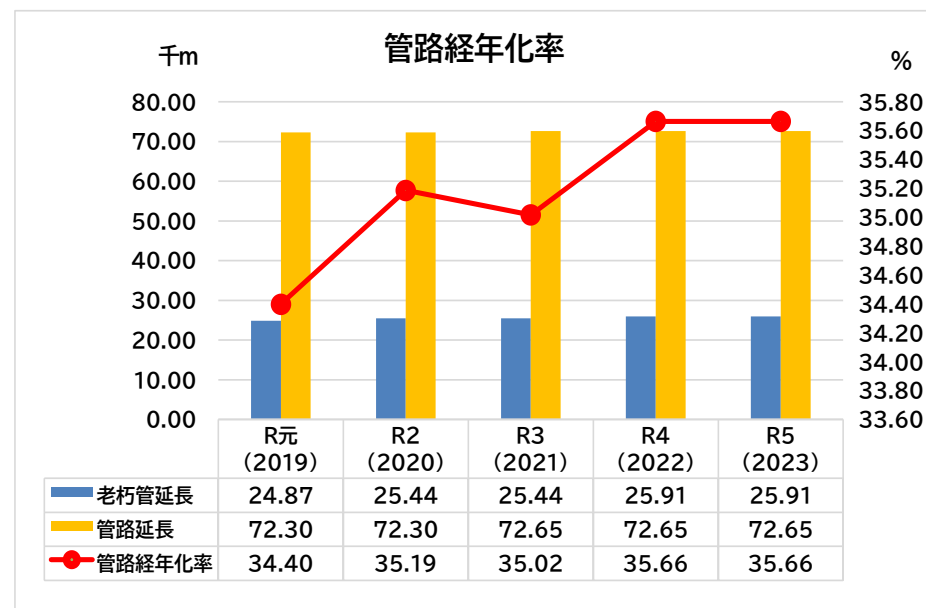
■料金回収率の推移



■施設利用率の推移



■管路経年化率の推移



4. 経営の基本方針

【経営の基本方針】

『上水道供給基盤の維持』

【2つの経営目標】

目標値①経常収支比率 100%以上

目標値②料金回収率 100%以上

【5つの取り組み】

取組①適切で計画的な事業執行

維持管理費の増加傾向から厳しい経営を強いられており、財源に限られる中、適正な事業計画と財政計画を元に、健全な財政運営を目指し持続可能な経営を行います。

取組②効率的な投資及び投資の平準化

今後本町における水道事業の投資は長寿命対策が中心となります。予防保全を進めながら長寿命化対策を実施し、投資時期の集中化による一時的な財政負担を回避し、投資の平準化を目指します。このために、各種投資事業に係る優先順位を踏まえ、効率的な投資を行うように努めます。

また、投資に当たっての財源として補助金等の活用を推進し、今後の財政的な負担を軽減するよう努めます。

取組③弾力的な水道料金の見直し

人口減少に伴い使用料収入が減少する一方で、既存施設の老朽化は進み、大規模な更新及び改修工事が必要になるため、今後の施設の更新需要や使用水量、財務状況の検証等を行い、料金水準の設定や料金改定の時期等が適正となるよう見直しを行います。

取組④水道事業の理解促進

水道については、衛生的で快適な生活を送るために欠かせない施設であるにも関わらず、普段は目につくことが少ないため、町民の理解を得られにくい状況にあります。

そこで、水道事業を持続的かつ安定的に運営していくためにも、水道の役割や仕組み等基本的な事項から経営状況等も含めた理解促進を進めます。

取組⑤人材の育成

日常の施設管理を適切に行い、施設の長寿命化を図るため、また、人口減少等の社会情勢の変化に伴う新たな課題に柔軟に対応するために、職員の確保と育成に努めます。

5. 投資・財政計画

今後の予測やシミュレーション設定条件に基づき、本戦略の計画期間である令和 16(2034)年度までの投資・財政計画を策定しました。

■投資・財政計画のポイント

○料金収入の不足（料金を令和 9 年度に 10%、令和 13 年度に 15 アップを想定）

人口減少に伴い料金収入の減少傾向となる。

○受託工事収益の減少

令和 10 年度以降受託工事収益が見込めず、収支不足の状態となる。

○料金回収率

料金収入の減収にあわせて料金回収率も減少傾向となる。

【収益の収支】

計画年次	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
項目	令和7年度 予測	令和8年度 予測	令和9年度 予測	令和10年度 予測	令和11年度 予測	令和12年度 予測	令和13年度 予測	令和14年度 予測	令和15年度 予測	令和16年度 予測
経常収益計										
営業収益	167,607	163,966	176,496	152,402	148,949	145,499	163,587	159,888	156,189	154,162
営業外収益	10,790	9,838	10,595	11,613	12,631	13,649	14,667	15,685	16,822	17,840
経常収益計	178,397	173,804	187,091	164,015	161,580	159,148	178,254	175,573	173,011	172,002
経常費用										
営業費用	131,743	132,402	133,064	118,658	119,251	119,848	120,447	121,049	121,654	122,263
営業外費用	3,613	4,958	6,337	7,685	9,070	17,242	25,437	33,524	41,007	47,887
経常費用計	135,356	137,360	139,401	126,343	128,321	137,090	145,884	154,573	162,661	170,150
経常収支	43,041	36,445	47,691	37,672	33,259	22,058	32,371	21,000	10,349	1,852
経常収支比率	131.80%	126.53%	134.21%	129.82%	125.92%	116.09%	122.19%	113.59%	106.36%	101.09%
料金回収率	131.82%	126.94%	136.50%	132.40%	128.32%	117.49%	124.30%	114.79%	106.79%	100.93%

【資本の収支】

計画年次	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
項目	令和07年度 予測	令和08年度 予測	令和09年度 予測	令和10年度 予測	令和11年度 予測	令和12年度 予測	令和13年度 予測	令和14年度 予測	令和15年度 予測	令和16年度 予測
資本の収入										
企業債	100,000	200,000	200,000	200,000	200,000	580,000	580,000	580,000	580,000	580,000
補助金等	266	271	0	0	0	0	0	0	0	0
資本の収入計	100,266	200,271	200,000	200,000	200,000	580,000	580,000	580,000	580,000	580,000
資本の支出										
建設改良費	100,000	250,000	250,000	250,000	250,000	630,000	630,000	630,000	630,000	630,000
地方債償還	23,262	21,512	19,957	16,567	21,675	18,970	25,000	31,032	64,563	98,093
資本の支出計	123,262	271,512	269,957	266,567	271,675	648,970	655,000	661,032	694,563	728,093
資本の収支	△ 22,996	△ 71,241	△ 69,957	△ 66,567	△ 71,675	△ 68,970	△ 75,000	△ 81,032	△ 114,563	△ 148,093

6. 今後の経営戦略改定に向けて

